



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社エスケーエレクトロニクス 上場取引所 東
 コード番号 6677 URL <https://www.sk-el.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 昌徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 向田 泰久 TEL 075-441-2333
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	22,032	12.2	5,556	27.2	3,172	40.0	2,929	22.7	2,094	20.1
2024年9月期第3四半期	19,631	△6.6	4,367	△27.3	2,265	△39.1	2,388	△35.1	1,743	△27.4

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 2,971百万円(2.9%) 2024年9月期第3四半期 2,888百万円(4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	201.72	—
2024年9月期第3四半期	167.93	—

(注) EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期第3四半期	41,715	33,991	81.5	3,273.40
2024年9月期	39,674	32,168	81.1	3,097.78

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 33,991百万円 2024年9月期 32,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	109.00	109.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	128.00	128.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,300	13.9	7,250	22.9	4,000	30.7	3,800	24.3	2,700	17.8	260.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規1社 (社名) アサヒテック株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期3Q	11,368,400株	2024年9月期	11,368,400株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	984,172株	2024年9月期	984,172株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期3Q	10,384,228株	2024年9月期3Q	10,384,268株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式を含めております。

(参考) 2025年9月期の個別業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	20,900	7.9	4,300	19.9	2,100	△5.3	2,450	△34.6	1,800	△38.8	173.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善などにより、緩やかな回復の動きが見られました。一方、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の長期化による原材料価格の高止まり、欧米での高い金利水準の継続、米国の通商政策動向、急激な為替相場変動などの影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界におきましては、中国の『消費財買い替え推進政策』がテレビ販売を下支えしましたが、一方で、米国の関税引き上げを見越した調達動きは落ち着きを見せ、これまで緩やかに上昇していた液晶パネル価格は第3四半期に横ばいとなりました。車載パネル向けでは、パネルの採用箇所の増加や大型化、VRデバイス向けでは、高精細パネルの開発が継続して行われました。スマートフォン向けでは、世界の主要携帯電話メーカーが新機種を開発したことから、有機ELパネルの開発が増加しました。また、中国において2026年以降の稼働が予定されている第8世代有機ELパネル工場に関して、稼働に向け進展が見られました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、220億32百万円（前年同期比12.2%増）となりました。利益につきましては、営業利益31億72百万円（前年同期比40.0%増）、経常利益29億29百万円（前年同期比22.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億94百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。2025年5月にアサヒテック株式会社を連結子会社化したことに伴い、当第3四半期より「スクリーンマスク・メタルマスク事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。アサヒテック株式会社の海外子会社は、当社の連結範囲には含まれておりません。なお、売上高はセグメント間取引の相殺消去後の数値を記載しております。

(大型フォトマスク事業)

大型フォトマスク事業においては、韓国、中国市場でスマートフォン向け有機ELパネル用の需要が増加したほか、中国市場ではテレビおよび車載パネル向け、日本市場ではVRデバイス向けの液晶パネル用需要が増加しました。

	2024年9月期 第3四半期連結累計期間	2025年9月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	19,561百万円	21,850百万円	11.7%
営業利益	2,470百万円	3,454百万円	39.8%

(ソリューション事業)

ソリューション事業では、ヘルスケア分野において「デジタルコルポスコープQ-CO」の売上が減少しました。

	2024年9月期 第3四半期連結累計期間	2025年9月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	69百万円	56百万円	△19.4%
営業利益	△205百万円	△209百万円	—

(スクリーンマスク・メタルマスク事業)

当事業における主要製品は、スクリーンマスクおよびメタルマスクです。スクリーンマスクは、車載ガラスや電子部品の印刷工程に、メタルマスクは、半導体パッケージなどの製造におけるはんだペーストの印刷工程などに使用される、高精度な製造用原版です。

	2024年9月期 第3四半期連結累計期間	2025年9月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	一百万円	125百万円	—
営業利益	一百万円	7百万円	—

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて20億41百万円増加し417億15百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方で、有形固定資産や有価証券、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億17百万円増加し77億24百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が減少した一方で、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて18億23百万円増加し339億91百万円となりました。これは主に、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

大型フォトマスク事業において、設備投資の実施内容を見直したことにより、減価償却費等の費用が減少しました。また、2025年5月にアサヒテック株式会社を連結子会社化したことに伴い、売上高および利益に追加的な上積みが見込まれることから、2025年5月12日に公表いたしました通期業績予想を上方修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,482,607	5,957,970
受取手形及び売掛金	6,618,909	9,355,200
電子記録債権	33,045	89,407
有価証券	—	1,999,701
商品及び製品	166,679	185,524
仕掛品	263,467	335,879
原材料及び貯蔵品	4,001,086	3,838,009
その他	1,303,882	1,460,187
貸倒引当金	△1,853	△2,420
流動資産合計	24,867,824	23,219,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,955,738	3,167,108
機械装置及び運搬具（純額）	5,305,200	9,942,076
土地	1,667,702	1,905,402
建設仮勘定	2,991,188	887,027
その他（純額）	371,423	406,237
有形固定資産合計	13,291,253	16,307,852
無形固定資産		
のれん	—	263,771
ソフトウェア	169,804	149,653
その他	490	490
無形固定資産合計	170,294	413,914
投資その他の資産		
その他	1,345,117	1,776,491
貸倒引当金	△100	△1,800
投資その他の資産合計	1,345,017	1,774,691
固定資産合計	14,806,565	18,496,458
資産合計	39,674,390	41,715,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,284,786	2,947,862
電子記録債務	1,430,601	1,558,486
1年内返済予定の長期借入金	800,000	200,000
未払法人税等	205,154	337,534
役員賞与引当金	41,773	39,407
その他	2,304,200	2,041,943
流動負債合計	7,066,515	7,125,233
固定負債		
役員株式給付引当金	150,464	171,926
その他	289,347	427,039
固定負債合計	439,812	598,965
負債合計	7,506,327	7,724,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,277,483	4,277,483
利益剰余金	21,940,860	22,887,708
自己株式	△1,185,939	△1,185,939
株主資本合計	29,142,127	30,088,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	566,727	655,739
為替換算調整勘定	2,459,208	3,268,675
繰延ヘッジ損益	—	△21,670
その他の包括利益累計額合計	3,025,936	3,902,744
純資産合計	32,168,063	33,991,719
負債純資産合計	39,674,390	41,715,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	19,631,922	22,032,122
売上原価	15,106,597	16,558,453
売上総利益	4,525,324	5,473,668
販売費及び一般管理費	2,259,943	2,301,615
営業利益	2,265,380	3,172,052
営業外収益		
受取利息	27,901	21,882
受取配当金	19,949	26,735
不動産賃貸料	25,772	25,697
受取保険料	10,480	46,652
為替差益	34,066	—
その他	22,603	17,317
営業外収益合計	140,773	138,284
営業外費用		
支払利息	6,948	5,734
不動産賃貸原価	6,336	7,079
為替差損	—	252,156
支払手数料	4,570	116,051
その他	0	5
営業外費用合計	17,856	381,026
経常利益	2,388,298	2,929,310
特別損失		
固定資産除却損	1,704	568
特別損失合計	1,704	568
税金等調整前四半期純利益	2,386,594	2,928,741
法人税、住民税及び事業税	802,272	754,303
法人税等調整額	△159,486	79,751
法人税等合計	642,786	834,054
四半期純利益	1,743,807	2,094,686
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,743,807	2,094,686

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,743,807	2,094,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	386,698	89,011
為替換算調整勘定	621,178	809,467
繰延ヘッジ損益	136,773	△21,670
その他の包括利益合計	1,144,651	876,808
四半期包括利益	2,888,459	2,971,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,888,459	2,971,494

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,561,986	69,935	19,631,922	—	19,631,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,735	1,735	△1,735	—
計	19,561,986	71,671	19,633,657	△1,735	19,631,922
セグメント利益 又は損失(△)	2,470,989	△205,609	2,265,380	—	2,265,380

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	大型フォト マスク事業	ソリューショ ン事業	スクリーンマ スク・メタル マスク事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,850,590	56,371	125,160	22,032,122	—	22,032,122
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,811	—	1,811	△1,811	—
計	21,850,590	58,182	125,160	22,033,934	△1,811	22,032,122
セグメント利益 又は損失(△)	3,454,867	△209,375	7,263	3,252,755	△80,702	3,172,052

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、子会社株式の取得関連費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

当第3四半期連結会計期間にアサヒテック株式会社の全株式を取得し、連結子会社としております。これに伴い、「スクリーンマスク・メタルマスク事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「スクリーンマスク・メタルマスク事業」において、当第3四半期連結会計期間にアサヒテック株式会社の株式を取得したことに伴い、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの発生額は268,242千円であります。なお、のれんの金額につきましては、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,102,071千円	2,380,293千円
のれんの償却額	一千円	4,470千円